

～毎月10日は人権を考える日～

戦後80年と「アンパンマン」

人権侵害の最たるものは、「戦争」「差別」である。(松本治一郎の遺訓)「戦争」は、人々のさまざまな権利と人権を奪うものである。したがって、「戦争は差別」である。

1 戦争(差別)をすることは、

- ・相手の様々な権利と人権を奪う。
- ・「生きる」ことの権利を奪う。

2 戦争(差別)をする者は、戦争(差別)をすることを正当化しようとする。

爆弾が落ちれば罪のない子どもも死んでしまう。やっぱり戦争というのは絶対やっちゃいけない。どんな理由があっても。戦争というのは、いつもいろいろ理屈をつけるわけです。「向こうが非常に悪いから正義のためにやるんだ」って言うけど、正義のための戦争なんてもいはいませんよ。(NHKアーカイブス・アナウンサー百年百話「やなせたかしさん～アンパンマンに込めた想い」)

2025年(令和7年)度前期に放送のNHK「連続テレビ小説」第112作で放送されている「あんぱん」。絵本「アンパンマン」を生み出した高知県出身の「やなせたかし」とその妻「小松暢」の生涯を描いたものである。やなせたかしさんは、戦前から戦後にかけて生き抜いた人である。また、戦争体験者でもあり、最愛の弟をこの戦争で亡くされている。やなせたかしさんは、NHKの「100年インタビュー」という番組の中で、アンパンマンに込めた想いを語られていた。「正義のための戦争」なんてないこと、正義なんて逆転するということを力説されている。従軍したとき、「中国の民衆を救わなくては行けない」と言われた。しかし、戦争が終わってみると、「自分たちは悪くて、侵略した」ことになっていた。

今、ウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナが戦争をしている。これらの戦争をみても、どちらにも言い分がある。真実の一つのはずであるが、戦争を正当化しようとしている面もみられる。差別も同様で、差別している者は、「差別することは、しかたないことで正しい」と主張する。それは、すべて「偏見」に基づくものであることは明白なのである。作家の梯(かけはし)久美子さんは、「やなせたかしの生涯」(文春文庫)という本の中で、やなせたかしさんについて次のように書いている。

○ 絵本「あんぱんまん」の中でいちばん描きたかったのは、おなかをすかせた人に食べさせて顔がなくなってしまったアンパンマンが、エネルギーを失って失速するところだった。そこには「正義を行い、人を助けようとしたら、自分も傷つくことを覚悟しなければならない」という考えがある。

○ 自分の食べものをあげてしまったら、自分が飢えるかもしれない。権力に対して声をあげれば、自分の立場が不利になるかもしれない。子どもなら、いじめられている友だちをかばったら、自分がいじめの標的にされるかもしれない。それでも、信念をつらぬきたいと思ったとき、勇気がわいてくる。

と、やなせたかしさんは考えていたという。そこで、アンパンマンを、あえて「弱いヒーロー」にして、弱いものであっても勇気を出したとき、ほんとうのヒーローになれるという考えである。アンパンマンは顔がぬれたり汚れたりするとすぐパワーがなくなる。もう一度人を助けられるようになるには、新しい顔を作ってもらわなければならない。そのためにはジャムおじさんという「仲間」がいたのである。しかも、悪者のバイキンマンに対しては、悪者という「偏見」や「決めつけ」を一切しない。しかし、バイキンマンの悪い行いに対しては毅然とした態度をとるのである。

これらが、戦争を体験したやなせたかしさんの絵本「アンパンマン」に込めた想いと「正義」のとらえ方であったようだ。(以下略)

出典: NHKアーカイブス・アナウンサー百年百話「やなせたかしさん～アンパンマンに込めた想い」
梯(かけはし)久美子 著「やなせたかしの生涯」(文春文庫)

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

○ 吉井小学校より ○

資源回収のお知らせ

今年度もそれぞれの地区で行うこととなりました。各地区の収集場所や時間等は下記のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■日 時: 10/18(土) 7:30～8:30
(小雨決行・延期無し)

■集める物: 新聞・雑誌・段ボール

■収集方法: それぞれが収集場所まで
持ってきてください。

〈 収集場所 〉

- ・今在家・・・三保神社前広場
- ・広 江・・・広江集会所
- ・新 出・・・石田集会所
- ・本 郷・・・石田集会所
- ・玉之江・・・小学校体育館南駐車場

公民館だより

2025年
10月号
令和7年

よしい

吉井地区8月末人口	前月比
男 1,102人	(-2人)
女 1,146人	(-4人)
計 2,248人	(-6人)
世帯数 1,081戸	(-3戸)

発行 ▶ 西条市吉井公民館
〒799-1363 西条市玉之江235-2
TEL・FAX: (0898) 64-3001 / E-mail: yoshii-k@saijo-city.jp

WEB サイト ▶ <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoku/yosii-index.html>



夏休み子ども教室

8/7(木)★ペンペンエコクラフト

クラフトテープを使って、ペンギンのペン立てを作りました。
集中して作り、可愛いペン立てが完成しました。
ペンを入れたり小物を入れたり、飾ってくださいね。



8/22(金)★なにを入れる?防災リュック

災害時の非常持ち出し袋の中身について学びました。
5つの班に分かれて、必要だと思うものを10個考え、
発表しました。自分で考えたり友だちと意見を交換する
ことで、災害に対する知識を深める良い機会になりました。



選んだ非常持ち出し袋の中身を発表しています。



ひまわりの種を蒔きました

8/31(日)、吉井小学校南側の田んぼに玉之江の土地改良区、シニアクラブ、愛護班の有志22名のみなさんが約1万2千粒の冬のひまわりの種を蒔きました。開花予定は11月上旬頃とのことで、何色の花を咲かせてくれるのか今から楽しみです。

◆ よしい音楽堂 歌う公民館 ◆

9/11(木)、レモンハートのおふたりをお迎えして吉井公民館でよしい音楽堂を初開催しました。フォークソングや歌謡曲など懐かしい曲を歌ったり手拍子をしたり、盛り上がりました。素敵な歌声と音色で、参加された方々が元気になれるあたたかい時間でした。



～ 脳いきいきチェックをやってみませんか? ～

日常生活の中で“今日って何月何日だったっけ?”
“最近もの忘れが増えたな”そんなことはありませんか?

脳いきいきチェックではタブレットを使った簡単な操作で、あなたの認知機能(注意力・計画力・記憶力・見当識・空間認識力)を知ることができます。測定後は結果説明と生活習慣に関するアドバイスも行います。
ご家族、ご友人をお誘いの上ぜひお越しください。
※認知症の診断ではありません。

【日 時】10月31日(金)9:30～12:00
(所要時間おひとり約20分)

【場 所】吉井公民館

【対 象】西条市内にお住まいの65歳以上の方
※完全予約制です。

【申込・問合せ】
西条市役所介護保険課
TEL:0897-52-1412

... 楽しい・おいしい交流会 ...

7/25(金)、今在家集会所において今在家カフェの三代交流イベントが行われました。自治会・老人会・愛護班の協力を得て、囲碁ボールや輪投げ、ダーツに挑戦したり、食生活改善推進員の手づくりの昼食を楽しみました。地域の方とふれあい、充実した時間になりました。



～昼食メニュー～
■夏野菜カレー
■かぼちゃと
ブロッコリーのサラダ
■ココア寒天



吉井地区人権・同和教育講演会

下記のとおり開催いたします。
皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

■日 時:10/18(土)
10:55～11:40
■場 所:吉井小学校 体育館
■講 師:野満 育朗 先生
(東予東中学校スクールカウンセラー)
■問合せ:吉井公民館
TEL:64-3001

○ 社協からのお知らせ ○

10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動が実施されます。みなさまの温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

高齢運転者交通安全教室を開催します!

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる御自身の運転の再確認や踏み間違い加速抑制システムなどを体験することができます。ぜひ、御参加ください。

■日 程:令和7年11月17日(月)
■時 間:午前の部 9時～12時
午後の部 13時30分～16時30分
※申込時にどちらか希望をお伝えください。
■場 所:西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)
■対 象:市内在住のおおむね65歳以上の方で、
自動車運転免許をお持ちの方
■定 員:午前・午後それぞれ21人(先着順)
■応募締切:11月4日(火)
■そ の 他:当日は運転免許証と眼鏡等運転に必要なものをお持ちください
■申 込 先:西条市役所危機管理課くらし安全係
TEL0897-52-1284(直通)

10月31日まで延長決定!

地域応援LOVE SAIJOポイントプレミアムチャージキャンペーン

LOVE SAIJOポイントチャージキャンペーンの延長が決定しました!
引き続き、LOVE SAIJOポイントをチャージ(交換)された方には、
金額の10%分(最大2,000ポイント)を上乗せ付与します!

▼チャージ期間 【お問合せ先】
10月1日(水)～10月31日(金) LOVE SAIJOポイント相談窓口
▼窓口 TEL 0897-66-9852
市役所本庁または西部支所 (平日10時～17時)
平日10時～16時 ※詳細は広報さいじょう10月号をご覧ください。

～ 10月 行事予定 ～

日	月	火	水	木	金	土
			1 びん・スプレー缶	2	3	4 休館
5 休館	6	7	8 古 紙	9 吉井カフェ 13:30～15:00	10	11休館 カフェセミ号 13:40～14:10
12 休館	13 スポーツの日 休館	14	15	16	17	18休館 吉井地区人権・同和教育 講演会10:55～11:40
19 休館	20	21	22	23	24	25休館 カフェセミ号 13:40～14:10
26 休館	27	28 革細工教室 10:00～12:00	29	30	31 脳いきいきチェック 9:30～12:00	

石田短歌会

蟬時雨に元気をもらい朝食の味噌汁つくる玉葱刻む
米づくりスマホで指導若き娘がスマホ苦手な老いた我らに
鉄橋を渡る電車の音響くわが故郷に生まれて九十
早朝の庭に咲きゆく朝顔に心を寄せる至福の時間
折りためし、百数十羽の千羽鶴日帰りデーの部屋を飾れり

山内喜久子
山内美佐子
森 田 薫
徳 永 吉 則
相原サツキ